

東浪見小 だより

《学校教育目標》

「笑顔で“か・つ・や・く”する児童の育成」



めざす子ども像

『か』→かしこく（自らよく学びよく考える子ども）：確かな学力

『つ』→つよく（健康でやりぬく子ども）：健やか

『や』→やさしく（思いやりのある子ども）：心豊か

『く』→たくましく（すすんで働く子ども）：おもてなしの心

令和7年2月28日（No. 12）文責：校長

春の陽気を感じられる3月となります。暦では3月5日は「啓蟄（けいちつ）」として扱われ、冬眠をしていた生き物たちも大地が温まり活動を始めるようです。しかしながら、花粉症やアレルギー症状のある方にとっては、つらい季節となります。お子様の健康面で何かご心配なことがございましたら、学校までご相談ください。

さて、お正月、節分、ひな祭りとし季節を感じながら過ごしている3学期ではありますが、この3月は本校の大切な行事の1つである「卒業証書授与式（卒業式）」が予定されています。卒業生にとっても在校生にとっても、そして保護者の皆様や私たち職員にとっても、思い出深い、心に残る日となるよう準備を進めているところです。また、本日28日は、「6年生を送る会」が開催されました。入学して1年が経たない1年生をはじめ、各学年がその意義を十分に理解し、それぞれの思いを伝える有意義な会となりました。

あと数日で卒業式、その後に修了式を迎えますが、この時期は「まとめ」と卒業・進級の時です。この1年での自分自身の成長を確かめ、また、今後自分自身が身に付けるべき能力は何かを振り返り、まとめ上げると、新しい学年・生活も楽しく意欲をもって迎

えられると思います。このことは学校の勉強に限らず、他のことでも言えることだと思います。

この「3月」は、卒業と進級を機に、良い締めくくりをし、心を新たにしてい、再出発を誓う時でもあります。

これまで「か・つ・や・く」してきた東浪見っ子の力が、さらに羽ばたくことを期待します。

【津波避難広報ドローンシステム】

2025年度から運用が開始される津波避難広報ドローンの仮設置・試験飛行が2月17日（月）に本校の屋上で行われました。子ども達は、ドローンが格納庫から空へ飛び立つ様子や、格納庫へ戻る試験飛行を見学しました。また、避難広報の音声ガイドを実際に聞くことができた学年もありました。

格納庫から地上80mまで一気に飛び出す速さ、上空で素早く旋回するドローンに児童も驚いていました。

なお、このドローンは細かな調整を行った後に、本校屋上に設置されることとなります。



【お知らせ】

《相談窓口》

学校の相談窓口は下記のとおりです。御相談がございましたら御連絡ください。

- ・いじめ・セクハラ・体罰相談窓口 教頭（ ）・養護教諭（ ）・
- ・特別な支援に関する相談 教頭（ ）・
- ・スクールカウンセラー

（3月12日 ※今年度最終日）